

経営学のススメ

～こんなところでも活用できる経営学～

日時：2012年12月1, 8, 15日(土) 14:00～14:50, 15:00～15:50

場所：甲南大学岡本キャンパス 142 教室

(先着順 400 名まで)

甲南大学ビジネス・イノベーション(BI)研究所では、地域と連携したビジネスモデルの研究を進めています。一方、様々な視点から公開講演会を開催しています。是非ご参加ください。



「経営学」って会社経営のためだけじゃない。
こんなに「使える」知識なんです。

「ドラッカーって何がそんなに役に立つの？」

「半額ハンバーガーって儲かっているの？」

疑問に思ったことはありませんか？ その答えは『経営学』を学べば出てきます。ポイントカードを発行するお店がやたらと多いのも、コンビニが大きな通りの四つ角全部にあるのも、『経営学』を知っていればわかってしまうかもしれません。

『経営学』は会社経営者のためだけの教養・知識ではありません。実は日常生活にも応用できる理論もたくさんあります。なぜなら、学校や部活、サークルやPTAも、目標を持った集団なら何でも『経営学』の対象となるからです。たとえばご家庭の「節電」も『経営学』の知識を活用すれば、うまくいくコツがわかってしまうかもしれません。

甲南大学教授陣が、専門知識をわかりやすく紐解きます。この機会に、経営学を知って、活用してみませんか？ 高校生の皆さん、ご家族の方々、どなたでも、経営学を少しだけ覗いてみたい人、大歓迎です。

参加申込み手続き等につきましては、ビジネス・イノベーション研究所ホームページをご覧ください。

HP: <http://bi.bus.konan-u.ac.jp> 「甲南 BI」で検索できます

※ 資料代(全6回分)として1家族につき 500 円程度を予定しています

講座スケジュール(予定)

2012年12月1日

第1回 馬場大治 経営学部教授

「株式会社〇×はなぜこんなにすごい？」

第2回 尾形真実哉 経営学部准教授

「なぜルフィに人はついていくのか？」

2012年12月8日

第3回 中田善啓 経営学部教授

「同じブランドなのに価格が違うのはなぜ？」

第4回 古田美保 経営学部教授

「会計の役割は大切！～帳簿の使い方」

2012年12月15日

第5回 三上和彦 経営学部教授

「価格競争はなぜ起きる？」

～ゲーム理論で考えるリスク戦略～

第6回 長坂悦敬 経営学部教授

「半額ハンバーガーがなぜ儲かる？」



甲南大学ビジネス・イノベーション研究所, 甲南大学経営学部 (共催)

お問い合わせ

神戸市東灘区岡本 8-9-1 甲南大学ビジネス・イノベーション研究所 <http://bi.bus.konan-u.ac.jp/>

Tel 078-435-2754 Fax 078-435-2324 e-mail bi@center.konan-u.ac.jp

講座概要

※講座のタイトル等に変更がある場合は HP 上でお知らせいたします。ご了承ください。

2012年12月1日

第1回 「株式会社〇×は何故こんなにすごい？」 馬場大治 経営学部教授

経営学部での勉強は、経営学、会計学、商学という3つの分野からなりますが、この講義では、これらを勉強することにより、「会社」がどのように見えるようになるかを、実際の我が国を代表する優良企業を1つ（当日発表！）取り上げて説明します。その会社が、「どうすごいのか」を財務諸表を見て理解し（会計学）、「何故すごいのか」をその企業がとっている戦略（経営学）や業界の状況（商学）を探ることにより説明します。この講義により、経営学を勉強することにより、「会社」や「社会」の見え方が変わり、「株〇×がすごい」ことの秘密がわかるようになることを経験してもらうことにより、「経営学はすごい！！」ことを実感してもらえらるものと期待しています。

第2回 「なぜルフィに人はついていくのか？」 尾形真実哉 経営学部准教授

「企業は人なり」という言葉があるように、企業は人で構成され、人を通じて成果が出されます。それゆえ、働く個人に最高のパフォーマンスを発揮させることが重要になります。そこで重要な役割を果たすのが、部下をモチベートし、統率して引っ張っていくリーダーの存在です。アニメ『ワンピース』の主人公、ルフィは、なぜ人を魅了し、みんながついていきたくなるのでしょうか？その答えをリーダーシップ論を用いて解明していきたいと思います。

2012年12月8日

第3回 「同じブランドなのに価格が違うのはなぜ？」 中田善啓 経営学部教授

まったく同じブランドのペットボトルのお茶の価格は、自動販売機では150円、コンビニエンスストアでは130円、スーパーでは88円（2012年現在）ぐらいで販売されています。この違いは消費者の便利さを反映しています。

ここでは、便利さを取引にかかる費用（取引費用）から説明することができます。流通業者が消費者に便利になるように製品を提供すれば、消費者は取引費用を節約していることになりませんが、その分価格は高くなる訳です。

この講座では、そんな価格の違いを考えます。

第4回 「会計の役割は大切！～帳簿の使い方」 古田美保 経営学部教授

どんな業種の会社や組織でも必要になる役割。それが「会計担当」です。部活や高校の生徒会はもちろん、ご家庭でも会計担当の人がいますよね。とはいえ、なぜ「会計」が必要なのでしょう？面倒な帳簿付けは何の役に立つのでしょうか？でも実際、「ポイントカード等の共通ポイント制普及の理由の一つに「会計」があるとされるように、「会計」が社会を変えることがあるのです。本講座では、会計が重要な訳とコツを、事例を交えてご紹介します。

2012年12月15日

第5回 「価格競争はなぜ起きる？ ～ゲーム理論で考えるリスク戦略」 三上和彦 経営学部教授

ディズニーランドを運営する上で、地震、津波に対してどのような対応をしていたのでしょうか？ 吉野家の牛丼は高いけど、安い牛鍋丼でライバル企業に対抗できるのか？ これら2つは全く関係ないようですが、「リスク」というキーワードでつながっています。「リスク」の本当の意味から、企業がリスクにどう対応できるのか、そして対応できないリスクは何かということをお話ししたいと思います。

第6回 「半額ハンバーガーがなぜ儲かる？」

学校祭や個人旅行などでも無駄なコストははぶきたいし、一方でできるだけ楽しいイベントにしたいですね。どこにコストをかけて、どのコストは減らすか、知恵を絞って実行するのが「コストマネジメント」です。ハンバーガーを半額にしても利益が出るのか？電子クーポンのメリットは？100円ショップのからくりは？身近な疑問からコストマネジメントの理論と応用方法を紐解きます。

甲南大学ビジネス・イノベーション研究所

ビジネス・イノベーション研究所は、甲南大学において21世紀型ビジネスモデルを開発するための社会連携・地域連携・産学官の研究拠点となるべく2005年4月に設立されました。2005～2009年度には文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業「地域経済クラスター創造に向けての社会連携研究」プロジェクト、2006年に経済産業省技術経営人材育成プログラム導入促進事業「アライアンス・ベースド技術経営論の研究」プロジェクト、2010～2012年には文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「関西地域発イノベーション・プラットフォームの構築」プロジェクトと活動を続けています。

2012年11月『ビジネス・イノベーションのプラットフォーム』同文館より出版予定